

## Karolinska Institutet – Tohoku University Meeting June 2023 に参加して

統合生理学研究分野  
准教授  
佐藤亜希子

2023年6月7-8日、ストックホルム（スウェーデン）にて Karolinska Institutet – Tohoku University Meeting June 2023 に参加しました。カロリンスカ研究所と加齢医学研究所は、コロナ禍以前から積極的な研究交流を構想していたようで、今回、ようやく本会の開催が叶ったのだそうです。日本大使のご挨拶や川島前所長の基調講演など、カジュアルな中にもオーソリティーを感じる会合でもありました。また、脳神経科学、分子生物学、遺伝学、疫学など、様々な分野の研究者らとの交流は大変刺激的なものでした。脳画像解析や一細胞レベルのオミクス解析からヒト脳全体の変化を捉える有用性を改めて感じるとともに、大きな情報から核心に至る難しさについても考えさせられました。日本でも馴染みのある高齢者への介入研究の進捗なども興味深いものでした。そして、今回の交流会は加齢研の先生方を知る大変良い機会にもなりました。今後所内外の共同研究が展開していくことに期待が膨らんでいます。

私はまた、異なる国と文化も大いに楽しむことができました。初日のコーヒーブレークではスウェーデンを代表する菓子であるシナモンロールが準備してあり、カロリンスカ研究所の皆さんと研究外の話でも楽しい時間を過ごしました。このコーヒーブレーク（mingleとプログラムには記載されていました）は、スウェーデン語でフィカ（fika）と呼ばれる時間です。スウェーデンでは、fikaは単なる休憩ではなくコミュニケーションをとる時間として、とても大切にされているそうです。人生初めてのfikaはとても良い体験となりました。6月のスウェーデンでは日照時間が長く夜9時になっても外は明るいままでした。街の至る所に環境意識の高さを感じましたし、キャッシュレスが進んだ生活や地下鉄に乗っている犬たちにも驚かされました。

ストックホルムで皆さんと貴重な時間を共に過ごせたことに心から感謝するとともに、今後より一層研究に邁進していこうと決意新たに思っています。今回機会を与えてくださった先生方、本当にどうもありがとうございました。